

市政刷新

2012年 春号
発行者／福岡市議会議員 調崇史(民主・市民クラブ)

5月より市議会議員としての活動も2年目に入ります。
1年間、行政と議会の流れを学ばせて頂きました。
1人でも多くの皆さんの役に立てるよう
精力的に動いて行きたいと思ひます。
引き続きのご指導を宜しくお願いします。



すぐ動く！よく働く！調たかし
福岡市議会議員(城南区)

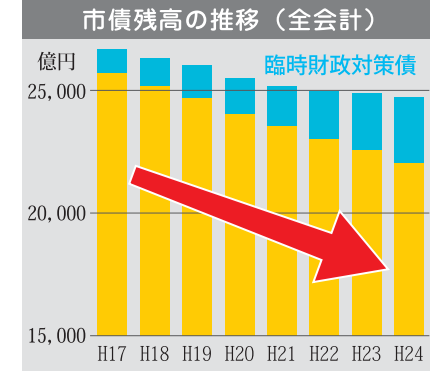
2012年度 一般会計予算の概要

2月から3月にかけて開かれた定例議会で、福岡市の2012年度予算が成立しました。
一般会計は7,662億円で、昨年度とほぼ同額でした。費目ごとに増加が大きかったのは保健福祉費(昨年比+5.2%)、経済観光文化費(同+3.2%)で、内訳としては**生活保護費が前年比50億円の増加**、中小企業の経営を支える**商工金融資金が前年比42億円の増加**などとなっています。
一方で子ども関連の予算では、子ども育成費が前年比-6.2%、教育費が同-3.2%となるなど減少が目立っていますが、子ども手当の制度変更や学校の耐震化事業に一定の目処がついたことなどによるもので、**待機児童解消や教育内容の充実などに必要な予算は維持**されています。

区 分	24年度 (億円)	23年度 (億円)	増減額 (億円)	伸率 (%)
総務費	452	447	5	1
こども育成費	890	949	△59	△6.2
保健福祉費	1,813	1,723	90	5.2
経済観光文化費	1,350	1,308	42	3.2
土木費	378	387	△ 9	△2.3
都市計画費	647	674	△27	△4.0
港湾費	68	74	△ 6	△8.1
教育費	474	493	△19	△3.7
公債費	1,014	1,029	△15	△1.5
その他	576	578	△ 2	△0.3
合計	7,662	7,662	0	0

>> クローズアップ 福岡市の借金について

福岡市の市債残高は2012年度末の予測で**2兆4,757億円**で**8年連続の減少**となる見通しです。この市債は、福岡市が元金の支払いをしなければならない部分と、国が元金の支払いを保証している部分(いわゆる臨時財政対策債)とに大きく分けられます。福岡市では両方を合わせたトータルの額で市債残高を管理・公表していますので、**毎年、着実に借金の総額を減らしている**といえます。



臨時財政対策債については、国の台所事情が苦しい中で本当に国が元金の支払いに全額責任を持てるのかについて微妙な空気も漂い始めています。
議会の一員として市債の残高に関しては厳しく監視していきたいと思っています。

>> 城南区から全市展開！～安心キット事業～

城南区の社会福祉協議会と地域が連携して取り組んできた「**安心情報キット事業**」が、今年度から市内全7区で展開されることになりました。
この事業は一人暮らしの高齢者に、持病やかかりつけ医などを記載する用紙と、用紙を保管するためのカプセルを配布するものです。カプセルは冷蔵庫の中に入れておくことで、体調が急変したときなどに**駆けつけた救急隊員が患者の情報を速やかに把握し、適切な搬送に役立てられます**。



城南区での事業は平成21年度から始まっていましたが、こうした地域・社協の取り組みが福岡市全体の高齢者の安心につながる事業展開につながったことをとても誇らしく感じます。関係してこられた皆さまへの感謝の気持ちを込めてご報告させていただきます。



議会活動！

条例予算特別委員会・委員会審議での主な発言と答弁

【教育委員会】

質問: SNSやゲームのサイトでの誹謗中傷などが、学校におけるいじめの温床になっていると聞く。多くが携帯電話でアクセスしているが、こうした危険性について保護者に対する注意喚起は行っているか。

答弁: PTA活動の中で県警などから専門家を講師に招き、携帯やインターネットによる子ども同士の誹謗中傷やいじめにつながる事案などについて研修を行っている。

要望: 判断能力が不十分な子どもが携帯を持つケースもあり、保護者への情報提供は重要。講習会の内容を充実させるとともに、学校から積極的に情報発信をして頂きたい。

【保健福祉局】

質問: 昨年度から始まった地域福祉ソーシャルワーカー・モデル事業の成果は？

答弁: 東区城浜校区、南区東若久校区など6校で実施し、助け合いの輪を広げるため住民同士のつながりを示したマップの作成などが進んでいる。

質問: 孤独死が全国的に頻発している。立川市の事例のように特異な事例が起きれば都市のイメージにも大きな打撃となる。地域福祉ソーシャルワーカー・モデル事業で地域の見守り体制構築に向けてぜひ成果を出して欲しい。

答弁: 他都市から評価されるような福祉の取り組みを進めることが、本市のイメージアップにもつながる。精一杯取り組んでいきたい。

【こども未来局】

質問: (保育所不足解消に向けた学校の空き教室の利用について)待機児童解消を急ぐ意味でも既存施設の有効利用は更に進める必要があると思うが、所見を求める。



答弁: 教育委員会と更なる空き教室の利用について協議しており、現在、14校で利用が可能との回答を得ている。今年度以降、実施可能な学校から随時整備を行いたい。



生活保護費の著しい増加を受けて

地元民放の報道番組に出演

「不正受給の防止」・「働ける受給者への徹底した就労支援」の2点に取り組むべき

福岡市の生活保護費は今年度の予算で789億円となり、**一般会計予算の1割を超えました**。このような事態は地元メディアにも大きく報じられましたが、3月3日にテレビ西日本で放送された「土曜ニュースファイルCUBE」では生活保護の不正受給などに関する特集が組まれ、昨年6月と12月の本会議や第2委員会の審議で私が生活保護について度々質問をしていたことからスタジオでの解説にお招きを頂きました。事前の取材に基づいたVTRの内容は、生活保護受給者の医療費がタダであることを悪用し、薬の転売をしているケースなど、様々な不正受給の実態を描くと同時に、雇用情勢の悪化などにより働ける世代の受給が増えていることなどを指摘するものでした。

福岡市として取り組むべきことは、**①「不正受給の防止」②「働ける受給者への徹底した就労支援」**の2点だと思っています。それと同時に、**多くの年金生活者が生活保護の支給額や医療扶助の恵まれた内容に不均衡感を抱いている**ことについては、国において早急な制度改革の必要があります。

生活保護については制度全体の在り方について現在議論が進められていますが、こうした議論について私たち地方議員としても声を上げていかなければならないということなど、日頃の所感についてコメントをさせて頂きました。





しらべ たかし

調 崇史 プロフィール

1978年 4月17日生 34歳

- 1978年 ○ 福岡市生まれ
- 1991年 ○ 七隈小学校卒業
- 1994年 ○ 梅林中学校卒業
- 1997年 ○ 修猷館高校卒業
- 2002年 ○ 九州大学法学部卒業
TNCテレビ西日本入社
- 2010年 ○ 同社退社
- 2011年 ○ 福岡市議選初当選

現在、金山団地在住
妻と2女

調たかし 市政相談所

ぜひ、お立ち寄りください
〒814-0133
福岡市城南区七隈4-8-17
(七隈四角バス停前)
TEL:092-834-9984
FAX:092-834-9983
mail:info@t-shirabe.net



ウェブサイトのご案内



ツイッターやフェイスブックなどと連動したサイトで、日々の活動の様子を紹介しています。ぜひ、ご覧ください。
また、オフィシャルウェブサイトからは市政に対するご意見を送れます。皆様の声を聞かせて下さい！

www.t-shirabe.net/

調たかし

検索